



サッポロカイギュウの骨格復元標本(全長約7m)

化石や標本がずらり

約820万年前に生息していた大型海牛のサッポロカイギュウ、南区小金湯で発掘されたクジラなどの、多数の化石や標本を展示。市内で絶滅が心配される植物のこともパネルで学べます。



施設 リサーチ

施設の魅力を再調査。ぜひ、お出かけの参考に！



札幌の自然の成り立ちと生き物を学べます

札幌を含む、苫小牧から石狩湾にかけての「石狩低地帯」の地形の変化が分かるパネルや、動植物の標本などを展示しています。過去から現在、そして未来へと札幌の自然史をつなぐ、地域に密着した施設です。



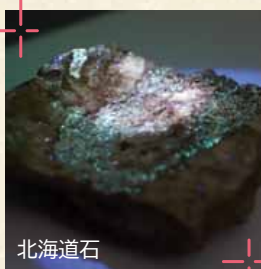
博物館活動センターで働く
山崎 亜実 (やまざき あみ)

7分の映像で自然の歴史を学べる

1億3千万年前から現在までの、札幌周辺の自然の成り立ちを解説した映像を模型に投影。札幌の大地の移り変わりが分かりやすいと好評です。



12/2(土)~2/24(土)開催!



北海道石



手稲石



方鉛鉱

「地球/カケラ」岩石・鉱物展

1月に新種の鉱物として登録された北海道石のほか、札幌でかつて採掘されていた鉱物の方鉛鉱や手稲石など、数十点を展示します。月替わりでワークショップも開催。今月のテーマは「札幌軟石と火山灰の観察」です。

詳細



博物館活動センター



開館時間 火曜~土曜 10~17時
 休館日 日・月曜、祝・休日、12/29~1/3
 所在地 豊平区平岸5の15
 入館料 無料
 アクセス 地下鉄南北線澄川駅から徒歩10分、南平岸駅から徒歩14分
 駐車場 20台。無料
 詳細 ☎374-5002